

文化の風が吹くまち ちくしの
文化薫道

問い合わせ先／文化情報発信課(歴史博物館内)

☎(922)8419

一其の十七

往古来今

天拝峯頭仰彼蒼
願心成滿放威光
御衣薰石變為塔
五百年來流水香
正平二十年二月廿五日
願主 権大僧都信聡 謹題

※□は推測される文字です



天と天拝山

上の詩は紫藤の滝のほとりにある、古石塔(市指定文化財)の台座に刻まれている漢詩です。内容は、天拝山頂に立ち青空を仰ぐ。その願いは天に通じて威光(いこう)を満ち放つ。衣は石を薫らせ石に変わり、塔になる。五百年もの間、流れる水も香ると詠むことができ、菅原道真由来の伝説と考えられます。



紫藤の滝と古石塔

菅原道真は都で罪を着せられ、大宰府に左遷(それまでの地位から、低い地位に落とされること)されています。無実を天に訴えるために天拝山の山頂で祈り、願いは天に届いたというものです。

この伝説は、正平20(1365)年にも語りつがれたことがこの古石塔からも分かります。

約650年前、権大僧都(こんのだいそうず)信聡の心には、紫藤の滝から流れる清水に菅原道真の姿が映ったのでしょうか。古石塔と紫藤の滝は、今でも新緑の空気に包まれて、静かに伝説の薫りを漂わせ続けています。

広報

ちくしの

Chikushino No.1087

2017年6月15日号

発行／筑紫野市 編集／秘書広報課

〒818-8686 福岡県筑紫野市二日市西一丁目1番1号 ☎092(923)1111 FAX092(923)5391

印刷／久野印刷株式会社

発行部数／41,300部



筑紫野市ホームページ

<http://www.city.chikushino.fukuoka.jp/>



筑紫野市フェイスブック

<http://www.facebook.com/ChikushinoCity/>



筑紫野市ツイッター

<http://twitter.com/ChikushinoCity/>

